

学生募集要項

2026

大学院



実践女子大学

目次

入学者選抜 について	入学者選抜に関する Q&A	3
	出願から入学手続までの流れ	4
大学院の 詳細	募集人員・日程（大学院全体概要）	5
	大学院（一般選考）	6
	大学院（社会人選考）	13
	大学院（外国人選考）	20
	大学院（学内選考）	28
	【参考】各選抜選択科目一覧表	33
	長期履修制度について （修士課程または博士前期課程）	34

出願から 手続まで	【1】入学検定料および出願方法について	36
	【2】受験上の注意点	43
	【3】合格発表確認方法	45
	【4】入学手続方法	46
	【5】学費	47
	【6】入学辞退に伴う学費等の返還 手続について	50

その他	1. 個人情報の取り扱いについて 2. 学校感染症に罹患した 受験生への対応について 3. 受験時の宿泊について 4. 自然災害に遭った受験生への 特別措置	51
	5. 受験上・修学上の 特別な配慮が必要な方へ	52
	6. 住まいのご案内 7. 個人用パソコン等の準備に ついて 8. 教育内容・学生支援の充実の ための寄付募集について	53
	9. 入学検定料や入学手続時 納付金の領収書発行について	54
	教育理念 入学者受け入れの方針 （アドミッション・ポリシー）※	55 56

※入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学大学院では本学の教育理念に則り、各研究科、専攻の求める分野において、すでに修得した知識をいっそう深め、高い専門性を要する職業に求められる能力を身につけることをめざし、広く社会に貢献しようとする人材を求めています。

受験前に必ず本学の教育理念([P.55](#))及び志望する研究科・専攻のアドミッション・ポリシー([P.56](#))を確認してください。

入学者選抜に関するQ&A

Q. 外国語や専門科目の科目・分野が出願時の選択制となっている場合は、どのように申請すればいいですか？

A. 募集要項内の各選考詳細をよく読み、科目・分野が選択制である場合は、志願票内の申請欄に必ず記入してください。
また、「【参考】各選抜選択科目一覧表」も参照してください。

Q. 長期履修制度を希望する場合は、どのようにしたらいいですか？

A. 長期履修制度を希望する場合は、「[長期履修制度について（修士課程または博士前期課程）](#)」のページ（P.34）を参照し、必要書類を出願時に提出してください。
また、志願票内にも申請欄がありますので、必ず記入してください。

Q. インターネット出願サイトはいつから登録できますか？

A. 各入試制度の出願開始日10:00より出願の登録、入学検定料の支払いが可能となります。メールアドレス、顔写真データのアップロードなど、個人情報登録は、出願開始前（9月以降）でも可能です。

Q. インターネット出願時に登録する写真は学生証に使用しますか？

A. 学生証用の写真は、合格発表後の入学手続き時に登録されたものを使用します。
出願時に登録した写真は、受験時の本人確認を行う目的で使用するため、スーツやそれに準ずる服装で撮影することをおすすめします。

出願から入学手続までの流れ



STEP 1	出願資格の確認 P.7~P.32
	各選抜で異なります。募集要項内の各選抜出願資格を確認してください。

STEP 2	入試情報サイトにアクセス P.39
	本学Webサイトの入試情報サイトにアクセスしてください。 https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/aboutapply.html ページ内の「大学出願ネットはこちらから」のリンクをクリックしてください。「大学出願ネット」のページに移動します。 ※大学出願ネットは、株式会社スクールパートナーズが運営するインターネット出願サービスです。

STEP 3	出願 P.39~P.41
	「大学出願ネット」から新規出願登録を行ってください。 ①個人情報の登録 ②出願情報の登録 ③入学検定料の支払い ④志願票・宛名ラベルの印刷 ⑤必要書類の郵送

STEP 4	受験 P.43~P.44
	受験票を印刷の上、試験当日に持参してください。 受験の前に、受験票および募集要項内「受験上の注意点」をよく読んでください。

STEP 5	合格発表 P.45
	合格発表日の10:00に「大学出願ネット」の「出願状況の確認」から合否を確認できます。

STEP 6	入学手続 P.46
	入学手続は、Webによる「入学手続システム」を使用します。 入学手続締切日までに以下の手続を完了してください。 ①合格照会および合格通知の確認 ②入学手続時納付金の入金 ③入学手続情報の登録 ④必要書類のダウンロード

募集人員・日程 | 大学院全体概要

1. 募集人員

研究科	専攻	修士課程・博士前期課程		博士後期課程	
		入学定員	標準修業年限	入学定員	標準修業年限
文学研究科	国文学専攻	10名	2年(※)	3名	3年
	英文学専攻	6名		—	
	美術史学専攻	6名		2名	
人間社会研究科	人間社会専攻	7名		—	
生活科学研究科	食物栄養学専攻	6名		2名	
	生活環境学専攻	6名		—	

※ 長期履修制度が認められた場合はその限りではない。詳細は「[長期履修制度について](#)」のページ(P.34)を参照。

2. 日程

入試種別	出願期間※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I期 修士・博士課程 (食物栄養学専攻・生活環境学専攻のみ)	9/1(月)~9/9(火)必着	9/18(木)	9/22(月) 10:00	9/29(月)
II期 修士・博士課程(全専攻)	10/6(月)~10/16(木)必着	10/30(木)	11/7(金) 10:00	11/13(木)
III期 修士・博士課程(全専攻)	2026/1/5(月)~1/28(水)必着	2026/2/9(月)	2026/2/13(金) 10:00	2026/2/19(木)

※ 最終日のみ窓口受付可(12:00締切)

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	実施区分	試験科目	試験時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語・中国語のうち1科目選択（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：30	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野とほかに1分野、計2分野選択
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
英文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（必須）※辞書持ち込み不可
		専門科目	11：00～12：30	「英語圏文学系」と「言語学系」のどちらかを選択 ※辞書持ち込み不可
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択（英語、仏語：辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
人間社会専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：00	「社会・教育系」と「ビジネス社会系」のどちらかを選択
		口述試験	13：00～	専攻する分野に関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～13：00	栄養学、食品学
		口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う
生活環境学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	9：30～10：30	衣服学、住居学、デザイン学、心理学、家庭経営学、地球環境学 以上6科目のうち1科目選択
		外国語	10：45～11：45	英語（辞書複数持ち込み可。電子辞書を含む。）
		口述試験	12：30～	専攻する分野に関して行う

出願資格 | 一般選考（修士課程・博士前期課程）

以下（１）～（９）のいずれかに該当する者

- （１）大学を卒業した者および2026年3月までに卒業見込みの者
 - （２）大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
 - （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより該当外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
 - （５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が該当外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有する者として該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
 - （６）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
 - （７）文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
 - （８）大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - （９）本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月までに22歳に達する者
- ※（８）（９）の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。必ず各試験の出願締切2カ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

※人間社会専攻を受験する場合は、出願開始前の「事前相談」が必須となります。必ず、各出願期間開始前までに入学サポート部へ問い合わせください。

出願に必要な書類 | 一般選考（修士課程・博士前期課程）

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
 ※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・卒業論文の題目（卒業論文がある者のみ）
 - ・長期履修制度の申請有無（修士課程・博士前期課程のみ）
- (2) 履歴書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。 ※美術史学専攻のみ
- (3) 成績証明書・単位取得（見込）証明書
 ※3ヶ月以内に発行されたもの。卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (4) 卒業証明書（または卒業見込証明書）※3ヶ月以内に発行されたもの。
- (5) 所見書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）
 ※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載。
 ※人間社会専攻、生活環境学専攻は不要。
- (6) 在職中の者は所属長の受験許可書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (7) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	a. 大学在学生在は、 II期試験受験の場合、卒業論文の概要 [8,000字程度] と研究計画書 [2,000字程度] III期試験受験の場合、卒業論文またはその写しと卒業論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度] b. 大学卒業生は、卒業論文またはその写しと卒業論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度]
英文学専攻	卒業論文またはその写しと研究計画書 [800字程度] 卒業論文がない場合は、それに代わる小論文 [4,000字程度]、英文も可 [1,000語程度]
美術史学専攻	卒業論文またはその写しと研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] 卒業論文がない場合あるいは卒業論文が専攻分野に関わるものでない場合は、それに代わる小論文 [8,000字程度]と研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] ※卒業論文、小論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
人間社会専攻	研究計画書 [A4用紙 2,000字以上]。 ※研究計画書に、希望指導教員名を記載すること（【参照】 https://www.jissen.ac.jp/learning/social/ningenshakai/teacher_list/index.html ）。
食物栄養学専攻	卒業論文または、それに代わる研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。
生活環境学専攻	研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。なお、卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- (8) 【長期履修制度を希望する者のみ】 長期履修学生申請書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (9) 【長期履修制度を希望する者のみ】 長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）

配点 | 一般選考（修士課程・博士前期課程）

専攻	選考方法	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①10点 ②20点 ③20点 ④50点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）		②40点 ③40点 ④20点（①を含む）
生活環境学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）		①20点 ②20点 ③30点 ④30点

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	実施区分	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	11：00～12：30	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 (英語、仏語：辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可)
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：30	栄養学ないし食品学 1科目
		口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う

出願資格 | 一般選考（博士後期課程）

以下（１）～（７）のいずれかに該当し、かつ〈各専攻の基準〉を満たした者

- （１）修士の学位または専門職学位を有する者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （２）我が国において外国の大学院の課程を有する者として該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （３）外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （５）学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - （６）文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示118号）
 - （７）本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ※（７）の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。必ず各試験の出願締切2カ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

〈各専攻の基準〉

専攻	各専攻の基準
国文学専攻	<p>【Ⅱ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士（文学）の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者は出願できない）</p> <p>【Ⅲ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士（文学）の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者を含む）</p>
美術史学専攻	<p>【Ⅱ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者は出願できない）</p> <p>【Ⅲ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者を含む）</p>
食物栄養学専攻	<p>【Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者を含む）</p>

出願に必要な書類・配点 | 一般選考（博士後期課程）

1. 出願に必要な書類

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・修士論文の題目
- (2) 履歴書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。 ※美術史学専攻のみ
- (3) 成績証明書・単位取得（見込）証明書
※3ヶ月以内に発行されたもの。卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (4) 修了証明書（または修了見込証明書） ※3ヶ月以内に発行されたもの。
- (5) 所見書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載。
- (6) 在職中の者は所属長の受験許可書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (7) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	修士論文またはその写しと修士論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度]
美術史学専攻	修士論文またはその写しと修士論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [1,000字程度] ※修士論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
食物栄養学専攻	修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要 [1,000字程度]）

2. 配点

専攻	選考方法	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	日程	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	11：00～12：30	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
英文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（必須）※辞書持ち込み不可
		専門科目	11：00～12：30	「英語圏文学系」と「言語学系」のどちらかを選択 ※辞書持ち込み不可
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 (英語、仏語：辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可)
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
人間社会専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	11：00～12：00	「社会・教育系」と「ビジネス社会系」のどちらかを選択
		口述試験	13：00～	専攻する分野に関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～13：00	栄養学、食品学
		口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う
生活環境学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	10：45～11：45	小論文
		口述試験	12：30～	専攻する分野に関して行う

出願資格 | 社会人選考（修士課程・博士前期課程）

以下の（１）～（９）のいずれかに該当し、かつ〈各専攻の基準〉を満たした者。

- （１）大学を卒業した者
 - （２）大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
 - （３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより該当外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - （５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が該当外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有する者として該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了した者
 - （６）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
 - （７）文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
 - （８）大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - （９）本学大学院において、個別の入学審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月までに22歳に達する者
- ※（８）（９）の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。必ず各試験の出願締切2ヵ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

〈各専攻の基準〉

専攻	各専攻の基準
文学研究科 （国文学専攻・英文学専攻・美術史学専攻）	2026年4月1日現在満26歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力を有する者
人間社会研究科（人間社会専攻）	2026年4月1日現在満24歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力を有する者
生活科学研究科 （食物栄養学専攻・生活環境学専攻）	2026年4月1日現在満24歳以上で、大学卒業またはそれと同等以上の学力・経験を有する者

※人間社会専攻を受験する場合は、出願開始前の「事前相談」が必須となります。必ず、各出願期間開始前までに入学サポート部へ問い合わせください。

出願に必要な書類 | 社会人選考（修士課程・博士前期課程）

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
 ※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・ 選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・ 卒業論文の題目（卒業論文がある者のみ）
 - ・ 長期履修制度の申請有無（修士課程・博士前期課程のみ）
- (2) 履歴書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。 ※美術史学専攻のみ
- (3) 成績証明書・単位取得（見込）証明書
 ※3ヶ月以内に発行されたもの。卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (4) 卒業証明書（または卒業見込証明書） ※3ヶ月以内に発行されたもの。
- (5) 所見書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）
 ※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載。
 ※人間社会専攻、生活環境学専攻は不要
- (6) 在職中の者は所属長の受験許可書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (7) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	卒業論文またはその写し。卒業論文がない場合は、それに代わる小論文[8,000字程度] 研究計画書 [2,000字程度]
英文学専攻	研究計画書[800字程度] 英文も可[500語程度]
美術史学専攻	卒業論文またはその写しと研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] 卒業論文がない場合あるいは卒業論文が専攻分野に関わるものでない場合は、それに代わる小論文 [8,000字程度]と研究計画書 [1,000字程度] ※卒業論文、小論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
人間社会専攻	研究計画書 [A4用紙 2,000字以上]。 ※研究計画書に、希望指導教員名を記載すること（【参照】 https://www.jissen.ac.jp/learning/social/ningenshakai/teacher_list/index.html ）。
食物栄養学専攻	研究計画書 [800字程度]
生活環境学専攻	研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。 なお、卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- (8) 【長期履修制度を希望する者のみ】 長期履修学生申請書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (9) 【長期履修制度を希望する者のみ】 長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）

配点 | 社会人選考（修士課程・博士前期課程）

専攻	選考方法	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①30点 ②30点 ③40点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）
生活環境学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①30点 ②30点 ③40点

試験科目・試験時間・試験内容 | 社会人選考（博士後期課程）

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	日程	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	11：00～12：30	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 (英語、仏語：辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可)
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可 ※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：30	栄養学ないし食品学 1科目
		口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う

出願資格 | 社会人選考（博士後期課程）

以下の（１）～（７）のいずれかに該当し、かつ〈各専攻の基準〉を満たした者。

- （１）修士の学位または専門職学位を有する者
 - （２）外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - （３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （４）我が国において外国の大学院の課程を有する者として該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
 - （５）学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - （６）文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - （７）本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ※（７）の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。必ず各試験の出願締切2カ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。

〈各専攻の基準〉

専攻	各専攻の基準
国文学専攻	2026年4月1日現在満28歳以上で、修士課程、博士前期課程修了またはそれと同等以上の学力を有する者
美術史学専攻	2026年4月1日現在満28歳以上で、修士課程、博士前期課程修了またはそれと同等以上の学力を有する者
食物栄養学専攻	2026年4月1日現在満26歳以上で、修士課程、博士前期課程修了またはそれと同等以上の学力を有する者

出願に必要な書類・配点 | 社会人選考（博士後期課程）

1. 出願に必要な書類

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・修士論文の題目（修士論文がある者のみ）
- (2) 履歴書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。 ※美術史学専攻のみ
- (3) 成績証明書・単位取得（見込）証明書
※3ヶ月以内に発行されたもの。卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (4) 修了証明書（または修了見込証明書） ※3ヶ月以内に発行されたもの。
※美術史学専攻志願者で、修了証明書がない場合は、研究業績書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (5) 所見書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者が記載。
- (6) 在職中の者は所属長の受験許可書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (7) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	以下のア、イのいずれかを提出すること ア、修士論文またはその写しと修士論文要旨[2,000字程度]、および研究計画書[2,000字程度] イ、修士論文に代わる論文とその要旨[2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度]
美術史学専攻	修士論文の写しと修士論文要旨[2,000字程度]、および研究計画書[1,000字程度] 修士論文がない場合は、それに代わる論文[20,000字程度]とその要旨[2,000字程度]、および研究計画書 [1,000字程度] ※修士論文、それに代わる論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
食物栄養学専攻	修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要[1,000字程度]）

2. 配点

専攻	選考方法	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）

1. 試験科目・試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	日程	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	11:00~12:30	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野
		口述試験	13:30~	専攻する分野に関して行う
英文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9:30~10:30	英語（必須）※辞書持ち込み不可
		専門科目	11:00~12:30	「英語圏文学系」と「言語学系」のどちらかを選択 ※辞書持ち込み不可
		口述試験	13:30~	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9:30~10:30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※母国語以外を選択すること (言語に関わらず、辞書2冊まで持ち込み可 ※電子辞書は不可)
		専門科目	11:00~12:30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13:30~	専攻する分野に関して行う
人間社会専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9:30~10:30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		口述試験	13:00~	専攻する分野に関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9:30~10:30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11:00~13:00	栄養学、食品学
		口述試験	14:00~	専攻する分野に関して行う
生活環境学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	9:30~10:30	衣服学、住居学、デザイン学、心理学、家庭経営学、地球環境学 以上6科目のうち1科目選択
		外国語	10:45~11:45	英語（辞書複数持ち込み可。電子辞書含む。）
		口述試験	12:30~	専攻する分野に関して行う

出願資格 | 外国人選考（修士課程・博士前期課程）

外国の国籍を有し、以下の（１）～（４）のいずれかに該当する者で、（５）を満たし、入学後に「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」および経過措置としての在留資格「就学」を取得または更新できる者。

- （１）日本の大学・学部を卒業した者および2026年3月までに卒業見込みの者
 - （２）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
 - （３）大学教育修了までの学校教育の課程が15年間である国において課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - （４）本学大学院において、個別の入学審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月までに22歳に達する者
- ※（３）（４）の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。必ず各試験の出願締切2カ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。
- （５）合格発表後、入学手続締切日までに以下の書類を提出できる者。
 - ・身元保証書（本学所定様式）
 - ・経費支弁に関する書類（本学所定様式）および支払い能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）
- ※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと。

※人間社会専攻を受験する場合は、出願開始前の「事前相談」が必須となります。必ず、各出願期間開始前までに入学サポート部へ問い合わせください。

出願に必要な書類 | 外国人選考（修士課程・博士前期課程）

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・卒業論文の題目（卒業論文がある者のみ）
 - ・長期履修制度の申請有無（修士課程・博士前期課程のみ）
- (2) 履歴書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
（日本留学試験（EJU）や日本語能力試験（JLPT）等を受験している場合は、「資格等」欄に試験結果を記入ください）
- (3) 最終出身校の成績証明書・単位取得（見込）証明書 ※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込みの科目が含まれるもの。
- (4) 最終出身校の卒業証明書（または卒業見込証明書）
※（3）、（4）は日本語または英語で作成され、出願前6ヶ月以内に発行されたもの。（既卒者は卒業後に発行されたもの）
- (5) 日本国内在住の者は在留カードのコピー（両面をコピー）または住民票
- (6) 日本国外在住の者は、パスポートのコピー
- (7) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	卒業論文またはその写しと卒業論文要旨[日本語2,000字程度]、および研究計画書[日本語2,000字程度] 卒業論文がない場合は、それに代わる小論文[日本語8,000字程度]と研究計画書 [日本語2,000字程度]
英文学専攻	卒業論文またはその写しと卒業論文要旨[英語1,000語程度]、および研究計画書[日本語1,000字または英語500語程度] 卒業論文がない場合は、それに代わる小論文[日本語8,000字または英語4,000語程度]と研究計画書 [日本語1,000字または英語500語程度]
美術史学専攻	卒業論文またはその写しと卒業論文要旨[日本語2,000字程度]、および研究計画書 [日本語1,000字程度] 卒業論文がない場合、あるいは専攻分野に関するものでない場合は、それに代わる小論文 [日本語8,000字程度]と研究計画書 [日本語1,000字程度] ※卒業論文、小論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
人間社会専攻	研究計画書 [A4用紙 2,000字以上]。 ※研究計画書に、希望指導教員名を記載すること（【参照】 https://www.jissen.ac.jp/learning/social/ningenshakai/teacher_list/index.html ）。
食物栄養学専攻	卒業論文またはそれに代わる研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。
生活環境学専攻	研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。なお、卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- (8) 【長期履修制度を希望する者のみ】長期履修学生申請書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (9) 【長期履修制度を希望する者のみ】長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）

※以下の書類については、合格発表後、入学手続締切日までに提出すること。

- ・身元保証書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- ・経費支弁に関する書類（本学所定様式）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）
※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと。

《書類提出先》〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49 実践女子大学 入学サポート部 宛 ※各自で準備した封筒（サイズ自由）に入れて、簡易書留・速達で郵送すること。

配点 | 外国人選考（修士課程・博士前期課程）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①10点 ②20点 ③30点 ④40点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③口述	①30点 ②30点 ③40点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）
生活環境学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点

1. 試験科目・試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	実施区分	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	専門科目	11：00～12：30	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学のうち専攻する1分野
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 ※母国語以外を選択すること （言語に関わらず、辞書2冊まで持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可）
		専門科目	11：00～12：30	栄養学ないし食品学 1科目
		口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う

出願資格 | 外国人選考（博士後期課程）

外国の国籍を有し、以下の（１）～（５）のいずれかに該当する者で、（６）および〈各専攻の基準〉を満たし、入学後に「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」および経過措置としての在留資格「就学」を取得または更新できる者。

- （１）日本の修士の学位または専門職学位を有する者
- （２）外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- （３）我が国において外国の大学院の課程を有するものとして該当外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの該当課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与見込みの者
- （４）学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- （５）本学大学院において、個別の入学資格審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
※（５）の該当者は事前に出願資格個別審査が必要です。必ず各試験の出願締切2カ月前までに、入学サポート部（03-6450-6820）にお問い合わせ下さい。
- （６）合格発表後、入学手続締切日までに以下の書類を提出できる者。
 - ・身元保証書（本学所定様式）
 - ・経費支弁に関する書類（本学所定様式）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと。

<各専攻の基準>

専攻	各専攻の基準
国文学専攻	【Ⅱ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者は出願できない） 【Ⅲ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者を含む）
美術史学専攻	【Ⅱ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者は出願できない） 【Ⅲ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者を含む）
食物栄養学専攻	【Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期】 大学院の修士課程または博士前期課程を修了して修士の学位を授与された者（2026年3月修了見込みの者を含む）

出願に必要な書類 | 外国人選考（博士後期課程）

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・修士論文の題目
- (2) 履歴書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
（日本留学試験（EJU）や日本語能力試験（JLPT）等を受験している場合は、「資格等」欄に試験結果を記入ください）
- (3) 最終出身校の成績証明書・単位取得（見込）証明書 ※卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (4) 最終出身校の修了証明書（または修了見込証明書）
※（3）、（4）は日本語または英語で作成され、出願前6ヶ月以内に発行されたもの。（既卒者は卒業後に発行されたもの）
- (5) 日本国内在住の者は在留カードのコピー（両面をコピー）または住民票
- (6) 日本国外在住の者は、パスポートのコピー
- (7) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	修士論文またはその写しと修士論文要旨[日本語2,000字程度]、および研究計画書[日本語2,000字程度]
美術史学専攻	修士論文またはその写しと修士論文要旨[日本語2,000字程度]、および研究計画書[日本語1,000字程度] ※修士論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
食物栄養学専攻	修士論文またはその写し（修了見込みの者については研究内容の概要[1,000字程度]）

※以下の書類については、合格発表後、入学手続締切日までに提出すること。

- ・身元保証書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- ・経費支弁に関する書類（本学所定様式）および支払能力を証明する資料（残高証明書等、金融機関が発行する書類）
※外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付のこと。

《書類提出先》

〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49

実践女子大学 入学サポート部 宛

※各自で準備した封筒（サイズ自由）に入れて、簡易書留・速達で郵送すること。

配点 | 外国人選考（博士後期課程）

専攻	評価項目	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②専門科目 ③口述	①10点 ②30点 ③60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①10点 ②20点 ③30点 ④40点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	②40点 ③40点 ④20点（①を含む）

1. 試験科目・試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	実施区分	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	書類選考および口述試験	13：30～	口述試験については専攻する分野に関して行う
英文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	書類選考および口述試験	13：30～	口述試験については専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 (英語、仏語：辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可。)
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
人間社会専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可。）
		口述試験	13：00～	専攻する分野に関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語（辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可。）
		口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う
生活環境学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	10：45～11：45	英語（辞書複数持ち込み可。※電子辞書を含む。）
		口述試験	12：30～	専攻する分野に関して行う

2. 出願資格

- (1) 本大学卒業者または2026年3月卒業見込みの者
- (2) 国文学専攻、英文学専攻、美術史学専攻及び人間社会専攻は2019年度以前卒業生を除く
- (3) 本学園勤務者で大学卒業の者

※人間社会専攻を受験する場合は、出願開始前の「事前相談」が必須となります。必ず、各出願期間開始前までに入学サポート部へ問い合わせください。

出願に必要な書類 | 学内選考（修士課程・博士前期課程）

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・卒業論文の題目（卒業論文がある者のみ）
 - ・長期履修制度の申請有無（修士課程・博士前期課程のみ）
- (2) 単位成績証明書（本学在学中の者は単位成績取得見込証明書）
※3ヶ月以内に発行されたもの。卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (3) 卒業証明書（本学在学中の者は卒業見込証明書）※3ヶ月以内に発行されたもの。
- (4) 所見書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者
※人間社会専攻、生活環境学専攻は不要
- (5) 在職中の者は所属長の受験許可書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (6) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	a. 本学国文学科在学学生は、 Ⅱ期試験受験の場合、卒業論文の概要 [8,000字程度] と研究計画書 [2,000字程度] Ⅲ期試験受験の場合、卒業論文の写しと卒業論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度] b. 本学国文学科卒業生は、卒業論文またはその写しと卒業論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度] c. 本学他学科在学学生・卒業生、もしくは本学国文学科在学学生・卒業生で専攻分野を変える場合は、 希望専攻分野に関する小論文 [8,000字程度]と研究計画書 [2,000字程度]
英文学専攻	a. 本学英文学科在学学生は、卒業論文の概要 [4,000字程度] と研究計画書 [800字程度] ※卒業論文の概要は英文も可 [1,000語程度] b. 本学英文学科卒業生は、卒業論文またはその写しと研究計画書 [800字程度]
美術史学専攻	a. 本学美学美術史学科在学学生は、 Ⅱ期試験受験の場合、作成中の卒業論文 [8,000字以上]と研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] Ⅲ期試験受験の場合、卒業論文の写しと研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] b. 本学美学美術史学科卒業生は、卒業論文と研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] c. 本学他学科在学学生・卒業生は、希望専攻分野に関する小論文 [8,000字程度]と研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度] ※卒業論文、小論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
人間社会専攻	研究計画書 [A4用紙 2,000字以上]。 ※研究計画書に、希望指導教員名を記載すること（【参照】 https://www.jissen.ac.jp/learning/social/ningenshakai/teacher_list/index.html ）。
食物栄養学専攻	卒業論文または、それに代わる研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。
生活環境学専攻	研究計画書 [A4用紙1枚 1,000字程度]。なお、卒業研究または卒業論文がある者は、その要旨を別途添えること。

- (7) （長期履修制度を希望する者のみ）長期履修学生申請書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (8) （長期履修制度を希望する者のみ）長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）

配点 | 学内選考（修士課程・博士前期課程）

専攻	選考方法	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②口述	①40点 ②60点
英文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②口述	①50点 ②50点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
人間社会専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③口述	①30点 ②30点 ③40点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③口述	①60点 ②40点（①を含む）
生活環境学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③口述	①30点 ②30点 ③40点

1. 試験科目・試験時間・試験内容

試験日：Ⅰ期：9/18（木） Ⅱ期：10/30（木） Ⅲ期：2026/2/9（月）

専攻	実施区分	科目	時間	備考
国文学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	口述試験	13：30～	専攻する分野に関して行う
美術史学専攻	Ⅱ期・Ⅲ期	外国語	9：30～10：30	英語、仏語 以上2科目のうち1科目選択 (英語、仏語：辞書1冊持ち込み可。※電子辞書は不可。)
		専門科目	11：00～12：30	専攻する分野に関して行う
		口述試験	13：30～	研究テーマに関して行う
食物栄養学専攻	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	口述試験	14：00～	専攻する分野に関して行う

2. 出願資格

専攻	出願資格
国文学専攻	本学大学院博士前期課程文学研究科国文学専攻修了者 (但し、2019年度以前修了者を除き、2026年3月修了予定者を含む。)
美術史学専攻	本学大学院修士課程文学研究科美術史学専攻修了者または博士前期課程文学研究科美術史学専攻修了者 (2026年3月修了予定者を含む。)
食物栄養学専攻	本学大学院修士課程生活科学研究科食物栄養学専攻修了者または博士前期課程生活科学研究科食物栄養学専攻修了者 (2026年3月修了予定者を含む。)

出願に必要な書類・配点 | 学内選考（博士後期課程）

1. 出願に必要な書類

- (1) 志願票：本学所定様式。インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。
※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。
 - ・選択科目や分野（該当する専攻のみ）
 - ・修士論文の題目
- (2) 単位成績証明書（本学在学中の者は単位成績取得見込証明書）
※3ヶ月以内に発行されたもの。卒業見込みの者は、卒業年次前期までの成績が記載され取得見込の科目が含まれるもの。
- (3) 修了証明書（本学在学中の者は修了見込証明書） ※3ヶ月以内に発行されたもの。
- (4) 所見書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）
※指導教員が退職等の場合は、それに代わる者
- (5) 在職中の者は所属長の受験許可書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。
- (6) 各専攻が指定する書類

専攻	各専攻が指定する書類
国文学専攻	Ⅱ期試験受験の場合、修士論文の概要 [8,000字程度] と研究計画書 [2,000字程度] Ⅲ期試験受験の場合、修士論文またはその写しと修士論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [2,000字程度]
美術史学専攻	修士論文またはその写しと修士論文要旨 [2,000字程度]、および研究計画書 [1,000字程度] ※修士論文に参考図版等がある場合はあわせて提出すること。
食物栄養学専攻	修士論文またはその写し（終了見込みの者については研究内容の概要 [1,000字程度]、および研究計画書 [1,000字程度]

2. 配点

専攻	選考方法	評価基準
国文学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②口述	①40点 ②60点
美術史学専攻（Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②外国語 ③専門科目 ④口述	①20点 ②20点 ③30点 ④30点
食物栄養学専攻（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）	①出願書類 ②口述	②100点（①を含む）

【参考】各選抜選択科目一覽表

一般選考〈修士課程・博士前期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	外国語	1科目	英語、中国語
	専門科目	2分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
英文学専攻	専門科目	1分野	英語圏文学系、言語学系
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語
人間社会専攻	専門科目	1分野	社会・教育系、ビジネス社会系
生活環境学専攻	専門科目	1科目	衣服学、住居学、デザイン学、心理学、家庭経営学、地球環境学

一般選考〈博士後期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語
食物栄養学専攻	専門科目	1科目	栄養学、食品学

社会人選考〈修士課程・博士前期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
英文学専攻	専門科目	1分野	英語圏文学系、言語学系
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語
人間社会専攻	専門科目	1分野	社会・教育系、ビジネス社会系

社会人選考〈博士後期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語
食物栄養学専攻	専門科目	1科目	栄養学、食品学

外国人選考〈修士課程・博士前期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
英文学専攻	専門科目	1分野	英語圏文学系、言語学系
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語 ※母国語以外を選択すること
生活環境学専攻	専門科目	1科目	衣服学、住居学、デザイン学、心理学、家庭経営学、地球環境学

外国人選考〈博士後期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
国文学専攻	専門科目	1分野	近代文学、古典文学、日本語学、漢文学
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語 ※母国語以外を選択すること
食物栄養学専攻	専門科目	1科目	栄養学、食品学

学内選考〈修士課程・博士前期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語

学内選考〈博士後期課程〉

専攻	試験	選択数	選択科目・分野
美術史学専攻	外国語	1科目	英語、仏語

長期履修制度について（修士課程または博士前期課程）

※制度の趣旨・内容をよく検討し、申請してください。

「長期履修制度」とは、就職している者や育児・介護等の事情等がある方で、大学院所定の標準修業年限で修了することが困難な社会人にも修学機会を拡大するための制度です。通常2年の修業年限を3年または4年に延長し、ライフイベントによる状況の変化に、柔軟に対応します。

（1）出願資格

修士課程又は博士前期課程を出願する者のうち、次のいずれかに該当し、標準修業年限による修了が困難な方が対象です。

- ①職業を有している方（臨時雇用者及び自営業従事者を含む。）
- ②育児あるいは介護等の事情を有する方
- ③その他、特別な事由があり研究科委員会で相当と認められた方

（2）申請方法

大学院出願時に以下の書類を添えて、申請してください。

- ①長期履修学生申請書
- ②長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）
- ③その他研究科委員会で必要とする書類

（3）長期履修生の決定

申請の可否は、大学院合否判定とともに学長が決定します。

（4）修業年限・在学年限

修業年限：3年または4年

在学年限：修業年限が3年の場合は4年、修行年限が4年の場合は5年

（5）修業年限の変更、長期履修学生への変更

入学後、修業年限の変更は原則として認められません。

但し、特別な事由があり1年次の12月末日までに変更申請を行い認められた場合は、修業年限の変更または長期履修生に異動することができます。

（6）学費

「授業料」及び「施設設備費」は、長期履修学生としての修業年限で除した金額を納付することになります。但し、「入学金」は、入学時に一括して納入となります。※入学金等を含めた学費詳細は「[【5】学費](#)」ページ（P.47）を参照ください。

（7）履修単位数制限

1年あたりの履修単位数の上限は、定められていません。

長期履修制度について（修士課程または博士前期課程）

参考

○実践女子大学大学院長期履修学生規程（2020年3月21日制定、2022年6月1日改正）

（目的）

第1条 この規程は「実践女子大学大学院学則」第1条第7項に基づき、標準修業年限を越えて履修することを認められた長期履修学生に関する必要な事項を定める。

（出願資格）

第2条 長期履修学生として出願できる者は、本学大学院修士課程又は博士前期課程に入学を希望する者で、次の各号の一に該当し標準修業年限による修了が困難な者とする。

- （1）職業を有している者（臨時雇用者及び自営業従事者を含む。）
- （2）育児、介護等の事情を有する者
- （3）その他、特別な事由があり研究科委員会で相当と認められた者

（出願方法）

第3条 長期履修を希望する者は、大学院出願時に次の書類を添えて、学長に願い出なければならない。

- （1）長期履修学生申請書
- （2）長期履修を希望する事由を証明する書類（在職証明書・母子手帳等）
- （3）その他研究科委員会で必要とする書類

（履修者の決定）

第4条 長期履修学生は、研究科委員会の議を経て、学長が決定する。

（修業年限の変更）

第5条 本学大学院に入学後、長期履修学生が修業年限を変更することは、原則として認めない。また、標準修業年限の学生が長期履修学生に異動することは、原則として認めない。

2 前項の規定にかかわらず、特別な事由があり、願い出て研究科委員会が認めたときは、修業年限を変更すること又は長期履修学生に異動することができる。この場合は、いずれも教育総合サポート部窓口にて1年次の12月末日までに変更申請を行わなければならない。

（学費）

第6条 長期履修学生の学費は、別表のとおりとする。

（準用）

第7条 本規定に定めるもののほか、必要な事項は、実践女子大学大学院学則を準用する。

（改廃）

第8条 この規定の改廃については、合同研究科委員会の議を経て、学長が決定し、常任理事会に付議する。

附 則

この規定は、2020年4月1日から施行する。

附 則(2022年6月1日改正)

この改正規程は、2022年6月1日から施行する。

【1】入学検定料および出願方法について

1. 入学検定料・納入方法等について

●入学検定料

1出願あたり 35,000円（学内選考は17,500円）

※振込開始日は各選抜の出願開始日です。なお、納入された入学検定料の返還は行いません。
また、他専攻への入学検定料に変更する取り扱いはできません。

●納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）のいずれかで支払いを行ってください。

2. 出願時の注意事項

●出願方法について

- ・出願方法は、インターネット出願です。
出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料の支払い」「必要書類の送付」の全てを行うことにより、出願が完了します。
- ・必要書類の郵送は、出願締切日必着です。期日までに余裕をもって出願手続きをしてください。（**簡易書留・速達**での郵送のみ。宅配便は不可。）
- ・提出された出願書類及び納入された入学検定料の返還は行いません。書類については必要に応じてコピーしてください。
- ・出願後の、志望専攻、入試種別、受験科目の変更はできませんので、誤入力に注意してください。

●最終日の窓口受付について

- ・出願最終日のみ、出願する学部・学科を問わず両キャンパスの窓口で出願受付可能です。（受付時間9：00～12：00）
最終日以外の持参はできません。
- ・入学検定料の支払いが完了していない場合、窓口での出願受付はできません。

【1】入学検定料および出願方法について

3. 本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字について

本学のシステムで使用可能な漢字は、JIS第1水準および第2水準（※）のみとなります（文字化け等のリスクがあるため）。出願時に氏名や住所等を入力する際は、旧字体・異体字・俗字等は使用せず、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。本学では、学生証や学位記、入学から在学中、卒業後に交付する各種証明書等、全ての氏名は出願画面で入力された文字のとおり表記します。ただし、学位記に限り事前申請があればJIS第1水準および第2水準以外の漢字（外字）にて表記をします。なお、外国名の方で漢字表記がない場合はフリガナで入力したカタカナ表記とします。

例) 邊・邊→辺、高→高、吉→吉、崎→崎、槁→橋、濱→濱または浜、Ⅲ（ローマ数字）→III（アルファベットのアイを3つ記入）など

上記例以外にも入力エラーとなった場合はJIS第1水準および第2水準以外となりますので、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。

※JIS第1水準および第2水準について(法務省)

ご自身の漢字を確認される場合には、「法務省 戸籍統一文字情報ページ」

<http://houmukyoku.moj.go.jp/KOSEKIMOJIDB/M01.html> をご使用ください。

代替文字も確認することができます。

【1】入学検定料および出願方法について

4. インターネット出願の手順



出願の事前準備 (①～⑦)

STEP
1

①インターネットに接続されているパソコン、スマートフォン、タブレット端末等

セキュリティ的な観点から、ブラウザやOSは最新のものにアップデートしてご利用ください。以下のブラウザでのご利用を推奨します。

●Windows…Edge/Google Chrome (最新版) / Mozilla Firefox (最新版) ●Macintosh…Safari 7.0以降 ●iOS 10以降 ●Android 8以降

②利用可能なメールアドレス (自分専用のアドレス)

登録や受験までに必要な情報がjissen_admission@univentry.netから送信されます。(①のパソコンとは異なる携帯電話等のアドレスでも可)。

③PDFファイルを開くためのアプリケーション

Adobe社の「Adobe Acrobat Reader」、「Adobe Reader」を推奨します。

④A4サイズが出力できるカラープリンター

受験に必要な「志願票」や「受験票」などを出力します。

※コンビニエンスストア等で、ネットワークプリント対応のマルチコピー機を利用しての印刷も可能です。

⑤必要書類の準備

各選抜のページに記載の出願に必要な書類を必ず確認してください。

【1】入学検定料および出願方法について

4. インターネット出願の手順

出願の事前準備 (①～⑦)

STEP
1

⑥顔写真データ (登録時に使用します)

写真は3MB以下のjpgファイルをアップロードしてください。写真を郵送する必要はありません。(縦600ピクセル×横450ピクセル以上)

※写真は、出願3か月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。

個人が特定しづらいものは使用できません。学生証に使用する写真とは異なります。

【注意事項】

- 背景は無地とし、白、青またはグレーの壁で撮影してください。
- 壁に近づきすぎると、影が濃く出て、輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- フラッシュを使用すると顔全体が白くなり過ぎ、陰影がなくなる場合があります。
- 撮影したデータを入手できる写真店や証明写真機のサービスの利用が便利です。

⑦封筒

市販の角形2号サイズの封筒 (24cm×33.2cm) を用意してください。

STEP
2

本学Webサイトの入試情報サイトにアクセス

本学Webサイトに掲載の入試情報サイトにアクセスしてください。

https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/aboutapply.html

ページ内の「大学出願ネットはこちらから」のリンクをクリックしてください。「大学出願ネット」のページに移動します。

※大学出願ネットは、株式会社スクールパートナーズが運営するインターネット出願サービスです。



STEP
3

新規出願登録 「大学出願ネット」

①メールアドレス (携帯・パソコン可) を入力の上、送信してください。

②登録したアドレス宛に、確認コードが届きます。確認コードを入力の上、画面の指示に従い次に進んでください。

【1】入学検定料および出願方法について

4. インターネット出願の手順

STEP 4

顔写真のアップロード

顔写真を登録画面上にアップロードしてください。
(写真は3MB以下のjpgファイルのみ)



四角の枠内に写真の画像を中央に配置し、正しく顔が入るように拡大・縮小を行ってください。

STEP 5

個人情報の入力

画面の指示に従って、氏名・住所・高校名等の個人情報を入力してください。
※メールアドレス、顔写真データのアップロードなど、個人情報の登録は出願開始前（9月以降）でも可能です。
※大学・短期大学・大学院を卒業した者（または卒業見込みの者）は、出身校情報入力時の「学歴選択」は、「その他・海外など」を選択し、学校名を入力してください。
※「課程」は「全日制」、学科は「その他」を選択してください。

STEP 6










出願情報の登録

出願開始日の10:00よりインターネット出願登録が可能です。

- ①「出願する」を選択
- ②選抜制度、試験日、志望専攻等を選択
- ③専攻毎に、必要な情報を入力

【1】入学検定料および出願方法について

4. インターネット出願の手順

STEP 7	<h3>入学検定料の支払い</h3> <p>入学検定料の決済方法を選択し、支払いをしてください。コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）での支払いが可能です。</p> <p>※Ⅲ期より、クレジットカード（JCB、アメリカン・エクスプレス、ダイナースクラブ）およびコンビニエンスストア（セブンイレブン）でのお支払いが可能となる予定です。ただし、開始時期は変更となる場合がございます。</p>	<table border="1"><tr><td data-bbox="1156 272 1633 525"><h4>クレジットカード</h4><p>VISA、Master Cardを利用してネット上で支払いが可能です。</p><p>クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません</p></td><td data-bbox="1633 272 2142 676"><h4>コンビニエンスストア</h4><p>下記コンビニエンスストアで支払いが可能です。</p><p><注意事項> 入学検定料の他に事務手数料がかかる場合があります。支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。いったん納入された入学検定料の返金はできません。</p></td></tr><tr><td data-bbox="1156 525 1633 676"><h4>ペイジー</h4><p>ペイジー対応のATMまたはインターネットバンキング・モバイルバンキングで支払いが可能です。</p></td></tr></table>	<h4>クレジットカード</h4> <p>VISA、Master Cardを利用してネット上で支払いが可能です。</p>  <p>クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません</p>	<h4>コンビニエンスストア</h4> <p>下記コンビニエンスストアで支払いが可能です。</p>  <p><注意事項> 入学検定料の他に事務手数料がかかる場合があります。支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。いったん納入された入学検定料の返金はできません。</p>	<h4>ペイジー</h4> <p>ペイジー対応のATMまたはインターネットバンキング・モバイルバンキングで支払いが可能です。</p> 
<h4>クレジットカード</h4> <p>VISA、Master Cardを利用してネット上で支払いが可能です。</p>  <p>クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません</p>	<h4>コンビニエンスストア</h4> <p>下記コンビニエンスストアで支払いが可能です。</p>  <p><注意事項> 入学検定料の他に事務手数料がかかる場合があります。支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。いったん納入された入学検定料の返金はできません。</p>				
<h4>ペイジー</h4> <p>ペイジー対応のATMまたはインターネットバンキング・モバイルバンキングで支払いが可能です。</p> 					
STEP 8	<h3>「志願票」「宛名ラベル」の印刷</h3> <p>入学検定料の決済方法選択が完了すると、「出願状況の確認→出願状況一覧→詳細確認」より「志願票」がダウンロードできるようになります。これをA4サイズにカラーで2枚印刷してください。1枚は郵送用、1枚は本人控えです。同時に、必要書類郵送用の「宛名ラベル（カラー）」を印刷してください。</p> <p>※以下については、志願票内の記入欄に必ず記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 選択科目や分野（該当する専攻のみ）・ 卒業論文または修士論文の題目（論文がある者のみ）・ 長期履修制度の申請有無（修士課程・博士前期課程のみ）				
STEP 9	<h3>必要書類の郵送</h3> <p>市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に「宛名ラベル」を貼り、必要書類を封入し、郵便局の窓口から出願期間内に簡易書留・速達で郵送してください（出願締切日必着）。必要書類は各選抜で異なります。各選抜の必要書類をご確認ください。</p>				

【1】入学検定料および出願方法について

4. インターネット出願の手順

STEP 10	<h3>受験票の印刷（試験当日に持参）</h3> <p>各選抜の出願締切日2日後までに、受験票の印刷が可能となります。受験票の印刷が可能となった段階で、登録したメールアドレス宛にお知らせが届きますので、A4サイズ・カラーで印刷の上、試験当日に必ず持参してください。受験票には試験当日の集合時間・場所等が記載されていますので、必ず確認してください。記載事項に誤りがあった場合は、ただちに入学サポート部（TEL：日野042-585-8820 渋谷03-6450-6820）へ連絡してください。</p> <p>印刷した受験票と写真票を切り取り線に沿って、きれいに切り、試験当日に持参してください。受験票は合格発表時にも必要となりますので、大切に保管してください。</p> <p>※受験票を志願者本人以外が使用した場合や、受験票に何らかの書き込みがされている場合は、不正行為とみなします。</p>
STEP 11	<h3>出願完了</h3> <p>「大学出願ネット」で入学検定料の決済方法選択が完了すると、TOPページの「出願状況の確認」から出願内容、入学検定料の入金状況および必要書類の提出の有無などを確認することができます。 （大学出願ネットへログインする際は、登録したパスワードが必要となります）。</p> <p>※出願は「大学出願ネット」での登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。 登録が完了しても出願期間内に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。</p>

【2】受験上の注意点

受験の前にもう一度、このページをしっかりと読んでください。

1. 試験会場

(1) 試験会場は以下を確認してください。

渋谷キャンパス（文学研究科・人間社会研究科）	日野キャンパス（生活科学研究科）
所在地：〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49 TEL：03-6450-6820（入学サポート部） JR線他「渋谷駅」東口C1から徒歩約10分 東京メトロ（銀座線・半蔵門線・千代田線） 「表参道駅」B1出口から徒歩約12分	所在地：〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1 TEL：042-585-8820（入学サポート部） JR中央線「日野駅」から徒歩約12分

(2) 試験会場の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、校舎内に入ることはできません。

(3) 試験当日は、余裕をもって試験会場に到着するように心がけてください。

試験当日の入校は、8：30からとなります。8：30より前には入校できません。

遅くとも各専攻の指定する集合時間前（指定がない場合は試験開始の20分前）までに指定の教室に集合してください。

(4) 各会場ともに駐車場の準備はありません。公共の交通機関をご利用ください。交通機関が混雑する場合がありますので、早めに試験会場に到着するように心がけてください。

2. 受験票・写真票

(1) 受験票・写真票は必ず持参し、机上でお願いします。受験票・写真票がない方は受験できません。

(2) 受験票・写真票を忘れてたり、紛失した場合は、試験開始前に受験生窓口（渋谷キャンパス：2階入学サポート部、日野キャンパス：事務センター1階入学サポート部）に申し出てください。

3. 試験の実施

(1) 試験に遅刻した場合は、ただちに係員に申し出て、その指示に従ってください。

(2) 試験開始後は、たとえ解答が終わっても途中退室することはできません。

(3) 試験に関する一切の事項は、監督者の指示に従ってください。

【2】受験上の注意点

受験の前にもう一度、このページをしっかりと読んでください。

4. 持ち物

- (1) 時計をご持参ください。(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。)
※試験会場に時計はありません。また、試験会場での貸し出しも行いません。
- (2) 選考が昼をまたぐ場合には、昼食をご持参ください。学内指定場所が利用できます。試験当日の食堂・コンビニエンスストア等の営業はありません。また、ゴミはお持ち帰りください。(学外への一時退出は可能ですが、時間が限られる場合があります。)
- (3) 筆記用具は黒のHBの鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製の消しゴムを使用してください。(和歌・格言等が印刷されているものは不可。)
※ただし、マークシートの解答には鉛筆を使用してください。
- (4) 試験時間中は、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書(一部専攻除く)、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類および電卓の使用を禁止します。試験開始前までに電源を切り、かばん等にしまってください。
- (5) 以下は不正行為とみなし、受験した全ての科目の成績を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。
 - ・カンニング
 - ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・試験時間中に、使用を禁止されたものを使用すること。
 - ・監督者の指示に従わない言動をすること。

5. 不測の事態への対応について

自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により入学試験や合格発表等に影響を及ぼすような事態が生じた際は、対応措置を本学Webサイトで告知します。

但し、措置内容によって生じた受験生の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を負いません。

【3】合格発表確認方法

合格発表日時以降、受験生本人がスマートフォンおよびパソコンで「大学出願ネット」から合否が確認できます。合格通知書は「入学手続システム」からダウンロード・印刷することができます。※合格通知書は郵送しません。

●確認手順

①大学出願ネットにログイン

②出願状況の確認ボタンをクリック

登録情報の確認・変更 登録した個人情報・顔写真の確認・修正を行えます。

出願状況の確認 志願票・宛名ラベル・受験票の印刷、合否照会を行えます。
※合否照会はWEB出願で発表している入試のみ確認できます。

支払状況の確認 支払い状況の確認、支払い方法の選択・キャンセルを行えます。

お知らせの確認 大学からのお知らせがある場合はこちらから確認ができます。

③対象選抜制度の「詳細確認」ボタンをクリック

④ページ下部に表示されている合否結果を確認

学部	学科	受験番号	合否
文学部	国文学科	3133001	合格

※長期履修申請の可否についても「大学出願ネット」から確認できます。また、長期履修が許可された場合は、別途「長期履修許可書」を郵送します。

【4】入学手続方法

合格者は入学手続期間内に以下の入学手続を完了してください。期間内に手続きを完了しない場合は、入学できません。

1. 入学手続締切

入試種別名	入学手続締切日
大学院選考Ⅰ期	9/29(月) 23:59
大学院選考Ⅱ期	11/13(木) 23:59
大学院選考Ⅲ期	2026/2/19(木) 23:59

2. 入学手続方法

入学手続は、webによる「入学手続システム」を使用します。（「手続受験番号」と「出願時に登録したメールアドレス」でログイン可。）
入学手続システムにログイン後、「**入学手続時納付金の入金**」「**入学手続情報の登録**」「**必要書類のダウンロード**」を行い、入学手続を完了してください。なお、入学関係書類は「入学手続システム」からダウンロードし、入学式まで大切に保管してください。
保証人は、父又は母（父母のない場合は、独立の生計を営む身元確実の成年に達した者）を立ててください。外国人で父母が日本に居住していない場合は、我が国に在住する独立の生計を営む身元確実の成年に達した者とし、その学生の在学中における経済的負担を含む一切の責任を負うものとし、ます。

●入学手続時納付金の入金

クレジットカード（VISA・Master card）またはPay-easy（金融機関ATM・インターネットバンキング）で、入学手続締切日の23:59までに、入学手続時納付金をお支払いください。金融機関の窓口での振込はできません。

※入学手続時納付金のお支払いには、事務手数料がかかります。事務手数料は、決済方法により異なります。

クレジットカードをご利用予定の方

クレジットカード決済利用で、納入金額（手数料を含む）がカード利用限度額を超えている場合等には、カードを利用できないことがあります。事前にカード利用限度額を確認のうえ、カード会社へ連絡するなど必要に応じて手続きを行ってください。

【Pay-easy（金融機関ATM・インターネットバンキング）ご利用予定の方】

各金融機関によっては振込上限額の変更が必要な場合がございます。事前に振込上限額を確認の上、必要に応じて手続きを行ってください。各金融期間のATM、インターネットバンキングの稼働時間中に振込が必要となります。

【5】学費

1. 入学学費等納付金額一覧

2026年度入学学費等納付金額一覧は、次のページの一覧をご参照ください（学費の消費税は非課税です）。

※入学時納付金は、入学金と1年次前期分の学費等費用の納入となります。1年次後期分の学費等は含んでおりません。
後期分の学費等の納入は、10月頃となります。

2026年度 大学院 入学学費等納付金額一覧

■標準修業年限

実践女子大学大学院

【単位:円】

区分	研究科名	専攻名	課程	学 費			その他の納付金	入学手続時 納付金合計	後期納付金 (10月)	初年度 納付金 合 計
				入学金	授業料 (前期分)	施設設備費	学生教育研究 災害傷害保険			
一般	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	230,000	350,000	45,000	2,080	627,080	395,000	1,022,080
			博士後期課程	230,000	350,000	45,000	3,120	628,120	395,000	1,023,120
		英文学専攻	修士課程	230,000	350,000	45,000	2,080	627,080	395,000	1,022,080
		/	研究生	115,000	[年額] (※1) 350,000	----	----	465,000	----	465,000
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	230,000	350,000	45,000	2,080	627,080	395,000	1,022,080
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	230,000	360,000	45,000	2,080	637,080	405,000	1,042,080
			博士後期課程	230,000	360,000	45,000	3,120	638,120	405,000	1,043,120
		生活環境学専攻	修士課程	230,000	360,000	45,000	2,080	637,080	405,000	1,042,080
		/	研究生	115,000	[年額] (※1) 360,000	----	----	475,000	----	475,000
	内部	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	50,000	350,000	45,000	2,080	447,080	395,000
博士後期課程				50,000	350,000	45,000	3,120	448,120	395,000	843,120
英文学専攻			修士課程	50,000	350,000	45,000	2,080	447,080	395,000	842,080
/			研究生	57,500	[年額] (※1) 350,000	----	----	407,500	----	407,500
人間社会研究科		人間社会専攻	修士課程	50,000	350,000	45,000	2,080	447,080	395,000	842,080
生活科学研究科		食物栄養学専攻	博士前期課程	50,000	360,000	45,000	2,080	457,080	405,000	862,080
			博士後期課程	50,000	360,000	45,000	3,120	458,120	405,000	863,120
		生活環境学専攻	修士課程	50,000	360,000	45,000	2,080	457,080	405,000	862,080
		/	研究生	57,500	[年額] (※1) 360,000	----	----	417,500	----	417,500
備 考					入学時1回	後期授業料は 前期と同額 (※1)研究期間が6ヶ月 の場合は半額	年額 90,000	入学時1回 ※修業年限により 異なる		

※その他の納付金は、変更となる場合があります。
 ※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

■長期履修(3年)

実践女子大学大学院 【単位:円】

区分	研究科名	専攻名	課程	学 費			その他の納付金 学生教育研究 災害傷害保険	入学手続時 納付金合計	後期納付金 (10月)	初年度 納付金 合 計
				入学金	授 業 料 (前期分)	施設設備費				
一般	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	230,000	(※2) 230,000	30,000	3,120	493,120	30,000	523,120
		英文学専攻	修士課程	230,000	(※2) 230,000	30,000	3,120	493,120	30,000	523,120
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	230,000	(※2) 230,000	30,000	3,120	493,120	30,000	523,120
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	230,000	240,000	30,000	3,120	503,120	270,000	773,120
		生活環境学専攻	修士課程	230,000	240,000	30,000	3,120	503,120	270,000	773,120
内部	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	50,000	(※2) 230,000	30,000	3,120	313,120	30,000	343,120
		英文学専攻	修士課程	50,000	(※2) 230,000	30,000	3,120	313,120	30,000	343,120
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	50,000	(※2) 230,000	30,000	3,120	313,120	30,000	343,120
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	50,000	240,000	30,000	3,120	323,120	270,000	593,120
		生活環境学専攻	修士課程	50,000	240,000	30,000	3,120	323,120	270,000	593,120
備 考				入学時1回	後期授業料は 前期と同額 (※2)文学研究科、 人間社会研究科の 3年目は240,000	年額 60,000	入学時1回 ※修業年限により 異なる			

※その他の納付金は、変更となる場合があります。
※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

■長期履修(4年)

実践女子大学大学院 【単位:円】

区分	研究科名	専攻名	課程	学 費			その他の納付金 学生教育研究 災害傷害保険	入学手続時 納付金合計	後期納付金 (10月)	初年度 納付金 合 計
				入学金	授 業 料 (前期分)	施設設備費				
一般	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	230,000	175,000	22,500	4,010	431,510	197,500	629,010
		英文学専攻	修士課程	230,000	175,000	22,500	4,010	431,510	197,500	629,010
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	230,000	175,000	22,500	4,010	431,510	197,500	629,010
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	230,000	180,000	22,500	4,010	436,510	202,500	639,010
		生活環境学専攻	修士課程	230,000	180,000	22,500	4,010	436,510	202,500	639,010
内部	文学研究科	国文学専攻 美術史学専攻	博士前期課程	50,000	175,000	22,500	4,010	251,510	197,500	449,010
		英文学専攻	修士課程	50,000	175,000	22,500	4,010	251,510	197,500	449,010
	人間社会研究科	人間社会専攻	修士課程	50,000	175,000	22,500	4,010	251,510	197,500	449,010
	生活科学研究科	食物栄養学専攻	博士前期課程	50,000	180,000	22,500	4,010	256,510	202,500	459,010
		生活環境学専攻	修士課程	50,000	180,000	22,500	4,010	256,510	202,500	459,010
備 考				入学時1回	後期授業料は 前期と同額	年額 45,000	入学時1回 ※修業年限により 異なる			

※その他の納付金は、変更となる場合があります。
※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

【6】入学辞退に伴う学費等の返還手続きについて

入学手続きを完了した者で、都合により入学を辞退する場合には、以下の返還要領にしたがって手続きを行ってください。
また、在学中の学校を卒業できなかった者及び出願資格に定める単位を修得できなかった者は入学できません。

申込期間・返還手続き書類と提出方法

入学手続き期間の翌日から**2026年3月31日（火）（郵送必着）**まで。

入学辞退を希望する場合は、入学手続きシステムより「入学辞退及び納付金返還申出」（本学所定様式）をダウンロードし、本人及び保護者の連署により必要事項を記入してください。

書類提出先

〒150-8538
東京都渋谷区東1-1-49
実践女子大学 入学サポート部

※各自で準備した封筒（サイズ自由）に送付用ラベルを貼付して、**簡易書留・速達**で郵送してください。

返還方法

返還金は「入学辞退及び納付金返還申出」を2026年3月31日（火）（郵送必着）までに提出した方に対して、
入学手続き時納付金のうち入学金以外の学費等を2026年4月下旬に指定の口座に振り込みます。
ただし、本学からの振込に係る手数料を差し引いた金額を返還します。

（入学金は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、仮に入学を辞退した場合であってもその地位を取得したことには変わりありません。）

1. 個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた、住所・氏名・その他の個人情報は、本学で厳重に管理したうえで、入学者選抜の実施と学生生活に関する情報についての資料やメールの送付を行うために利用します。

上記の業務については、実践女子大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報を提供することがあります。また、入学者選抜情報及び入学状況を出身高等学校等へ通知する場合があります。ご承知おきください。

2. 学校感染症に罹患した受験生への対応について

試験当日、学校保健安全法に基づく「学校感染症」（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹など）に罹患し、治癒していない場合は感染の恐れがありますので、受験はご遠慮ください。（ただし、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。）

3. 受験時の宿泊について

本学では受験のための宿泊施設は用意しておりません。試験会場周辺の宿泊施設をご利用ください。

4. 自然災害に遭った受験生への特別措置

自然災害が発生した場合、災害に対する特別措置については、随時本学Webサイトでお知らせいたします。

5. 受験上・修学上の特別な配慮が必要な方へ

本学では、受験上の配慮や入学後の修学支援を行っております。

ご要望がある場合は、出願前に事前相談、診断書等の書類提出が必要となります。

本学 入学サポート部に、電話または本学Webサイトのお問い合わせフォームからお問い合わせの上、以下<申請期日>までに提出書類を郵送でお送りください。事前のお問い合わせがなかった場合は、十分な配慮ができない場合がありますので、予めご了承ください。

入学後も同様に、カリキュラムの内容、施設・設備の状況によりご希望に沿えない場合があります。事前相談は、これらについて受験生・保護者の皆様と本学が双方で確認する機会を設けるために行うものであり、合否判定とは一切関係ありません。

<提出書類>

本学Webサイトよりご確認ください。

https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/special/index.html



<申請期日>

試験区分	申請期日
総合型選抜Ⅰ期、編入学選抜、大学院	2025年7月31日（木）
学校推薦型選抜、特別選抜、外国人留学生選抜	2025年9月30日（火）
総合型選抜Ⅱ期	2025年10月31日（金）
総合型選抜Ⅲ期、一般選抜、大学入学共通テスト利用	2025年11月28日（金）

入学サポート部（渋谷キャンパス）TEL03-6450-6820 /（日野キャンパス）TEL042-585-8820
お問い合わせフォーム <https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>

6. 住まいのご案内

本学学生会館の他、専門業者と提携し、ニーズに合わせた物件の紹介をしております。
本学Webサイトの「暮らしのサポート」ページをご活用ください。
https://www.jissen.ac.jp/life/guide/suport_life/index.html



《住まいに関する問い合わせ先》
キャリアサポート部 渋谷キャンパス TEL：03-6450-6821（直通） / 日野キャンパス TEL：042-585-8825（直通）

7. 個人用パソコン等の準備について

急激なオンライン化が進む社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、以下のような ICT を活用した様々な取り組みを行っており、在学学生は日常的にパソコンを使用する機会が多くあります。

- ・ 休講情報等のメール配信や、履修や課外活動の記録、学修の到達度の自己評価等ができる学生支援システム（UNIVERSAL PASSPORT）の利用
- ・ 授業支援ツール（manaba）による動画視聴・課題レポートの提出
- ・ オンラインによる履修登録、シラバスの閲覧
- ・ 図書館における電子 Book・電子ジャーナル・データベースの利用
- ・ 就職支援講座動画の閲覧

そのため、本学に入学する方には、以下の 2 点をご準備いただくようお願い申し上げます。

- ・ カメラ、マイク付きノートパソコン
- ・ 在学中の住居からのネットワーク接続環境（光回線、無線LAN環境等）

なお、ご準備いただくパソコンのスペックや、本学からの推奨ノートパソコンについては、入学手続き後に別途ご案内いたします。

8. 教育内容・学生支援の充実のための寄付募集について

教育内容・学生支援の充実を目的とし、広くご寄付を募っております。もとよりご寄付は任意によるものでございますが、入学後にご父母の皆様にご寄付のお願いをさせていただきたく存じます。ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。
寄付のお申し込みや詳細につきましては、本学Webサイトをご覧ください。

ご支援のお願い：https://www.jissen.ac.jp/wish_of_support/index.html



9. 入学検定料や入学時納付金の領収書発行について

入学検定料および入学時納付金の領収書の発行をご希望される場合は、所定の申込書をご提出いただく必要がございます。お手数ですが、入学サポート部までご連絡くださいますようお願いいたします。

なお、本学では決済代行サービスを利用しております関係上、領収書の発行には納入日から約2ヶ月程度のお時間をいただいております。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

※入金情報につきましては、インターネット出願システムおよび入学時納付システムの画面上でご確認いただけます。領収書の代替資料として、該当画面のキャプチャ画像やクレジットカードの利用明細等に対応が可能な場合もございますので、提出先のご担当者様にご確認いただきますようお願いいたします。

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成

本学園の創立者下田歌子は、学園の創立に際し、知性と品性を備えた「品格高雅」な賢母良妻の育成を教育理念の一つに掲げました。女性の地位が今日よりはるかに低い時代にあって、下田はそうした女性を育成することによって、女性の家庭内での地位と社会的な地位を高めようとしたのです。

しかし、いまや時代は変わり、現代の女性は固定的な性別役割や慣習に囚われることなく、社会のあらゆる分野で活躍することが求められています。それでもなお、知性と品性を備えた「品格高雅」な女性の育成という本学園の基本理念は変わりません。女性が社会で活躍するためには、知識や技術だけでなく、品格が大切だと考えるからです。

下田が掲げたもう一つの教育理念は、「自立自営」しうる実践力を持った女性の育成です。下田は女性が自立するためには、実践的な知識・技術の修得が不可欠だと考え、そうした教育理念を本学園の名称に込めました。そのため、本学園は建学以来、実践的な知識・技術の修得と、学問・科学を実社会で活用しうる実践力の育成を一貫して重視してきました。

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成—これこそ、女性の自立が困難な時代から、女性の社会的な活躍が求められる今日にいたるまで変わらない本学園の一貫した教育理念です。

建学の精神及び教育理念の詳細を本学Webサイトにも掲載しています。
以下URLまたはQRコードからご確認ください。

【本学Webサイト 建学の精神と教育理念】
https://www.jissen.ac.jp/school/shimoda_utako/spirit/index.html



入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学大学院では本学の教育理念に則り、各研究科、専攻の求める分野において、すでに修得した知識をいっそう深め、高い専門性を要する職業に求められる能力を身につけることをめざし、広く社会に貢献しようとする人材を求めています。

文学研究科

文学研究科では、日本、東洋、西洋各地域の文学・文化、言語、美術の各分野においてすでに修得した知識をいっそう深め、それを基にグローバル化や多様化の進む社会に貢献しようとする人材、独創的な研究にさらに取り組んでいく意欲のある人材を求めています。

国文学専攻

【博士前期課程】

国文学専攻では、国文学、日本語学、漢文学、日本語教育の各分野を設けています。本課程では、大学院における研究を進めるのに十分な学識・技能を有しており、向学心に溢れ、研究活動を通して学術界および社会に貢献したいという意欲を持つ人材を求めています。

【博士後期課程】

国文学専攻では、国文学、日本語学、漢文学、日本語教育の各分野を設けています。本課程では、博士論文の完成に必要な研究を推進するのに十分な学識・技能を有し、向学心に溢れ、自立した研究者として高度かつ独創的な学術研究を行うことによって学術界および社会に貢献したいという意欲を持つ人材を求めています。

英文学専攻

英文学専攻では、高度な学問研究に必要な英語運用能力を有し、英語圏文学・文化、言語学及びジェンダー表象についての基本的な知識を有する人、高度な学問研究に挑戦する意欲を持ち、高い専門性を備えた職業人として社会で活躍することを目指す人材を求めています。

美術史学専攻

【博士前期課程】

美術史学専攻では、日本、東洋、西洋各地域の美術史や民俗芸能について基本的な知識を有し、自身の研究対象に対する問題意識を文章で表現する力と基礎的な外国語能力を持つことを前提として、その知識を一層深めるために自ら行動し、積極的に調査研究活動を遂行する意欲を持ち、将来、その研究成果を広く社会に還元することを目指す人材を求めています。

【博士後期課程】

美術史学専攻では、日本、東洋、西洋各地域の美術史や民俗芸能などに関する高度な知識と研究を推進する能力を有する人で、修士論文で一定の成果をあげ、さらに独創的で高度な研究に取り組んでいく高い意欲を持ち、その専門性を活かして、美術館学芸員などの高度な専門性を必要とする職業に就いて社会に貢献することを目指す人材を求めています。

人間社会研究科

人間社会専攻

人間社会研究科では、大学院での研究を進めるのに必要な学力と意欲を持ち、社会学、心理学、教育学などの社会・教育系と、経済学、経営学、法律学などのビジネス社会系の2つの分野において、それぞれの専門性を高め、現代社会の諸問題に対し学際的な見地から問題を解決し、広く社会に貢献できる高度専門職業人を目指す人材を求めています。

生活科学研究科

生活科学研究科では、食物栄養学あるいは生活環境学の各分野において、すでに修得した知識をいっそう深め、専門の領域で活躍する人材、および、人間と生活について深く研究し、その成果によって社会に貢献する人材を求めています。

食物栄養学専攻

【博士前期課程】

食物栄養学専攻では、大学院での研究を進めるのに必要な学力を有し、食・栄養・健康等に関する基本的な知識・技術・態度を習得した人で、基礎領域あるいは実践的な研究・開発を通じて、社会に貢献することを目指す人材を求めています。

【博士後期課程】

食物栄養学専攻では、食・栄養・健康等に関する高度な知識・技術と研究を遂行する能力を有する人で、専門的な研究に深い興味を持ち、研究職、教育職あるいは高度な専門性を必要とする職業を目指す人材を求めています。

生活環境学専攻

生活環境学専攻では、大学院での研究を進める上で必要とされる基礎学力を有し、人間・衣・モノ・住・社会文化・生活心理・保育等に関する基本的な知識・技術を有する人で、研究活動を通じて高度な専門性を身につけ、社会で活躍することを目指す人材を求めています。

アドミッション・ポリシーは、本学Webサイトにも掲載しています。
以下URLまたはQRコードからご確認ください。

【本学Webサイト 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー） [大学院]】

https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/admission_policy/graduate_school.html



修学キャンパス

渋谷キャンパス

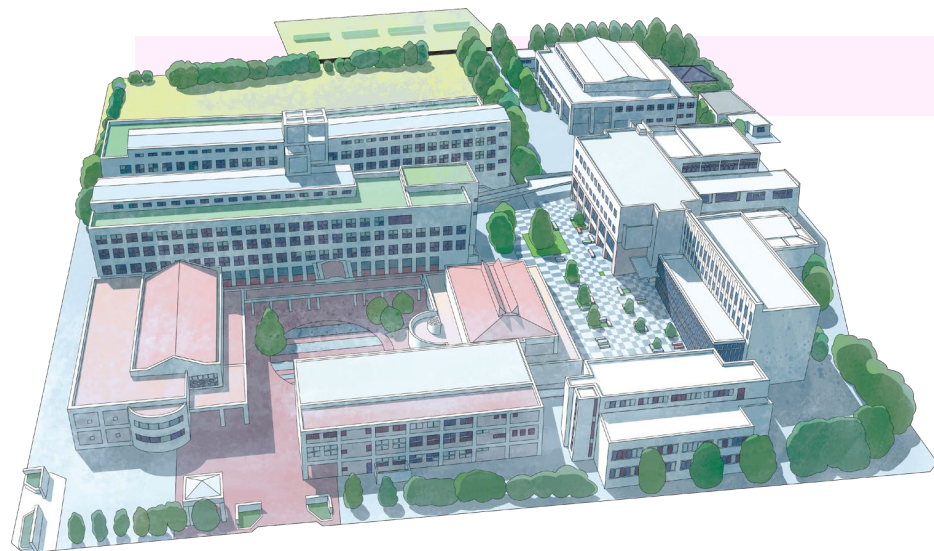
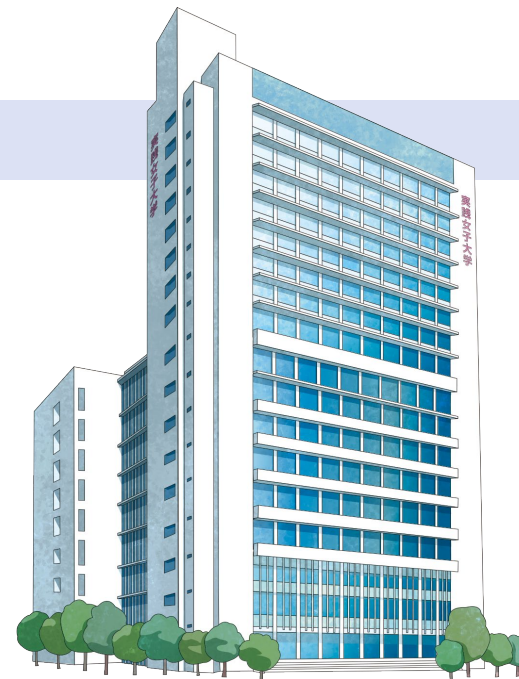
文学研究科・人間社会研究科

所在地：〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49
TEL：03-6450-6820(入学サポート部)

JR線他「渋谷駅」東口C1出口から徒歩約10分
東京メトロ(銀座線・半蔵門線・千代田線)「表参道駅」B1出口から徒歩約12分

【渋谷キャンパス地図】

<https://maps.app.goo.gl/KbvwbzeqV1TzakN18>



日野キャンパス

生活科学研究科

所在地：〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1
TEL：042-585-8820(入学サポート部)

JR中央線「日野駅」から徒歩約12分

【日野キャンパス地図】

<https://maps.app.goo.gl/DfGGAsWYcdc2zC9BA>



【お問い合わせフォーム】

<https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>